



■オープニングで合唱を披露した大崎中2年1組の皆さん

令和元年度

鹿児島県PTA活動

研究委嘱公開 大崎大会

11月30日(土)、町中央公民館大ホールにおいて『令和元年度鹿児島県PTA活動研究委嘱公開大崎大会』が開催され、大隅地域をはじめ県内各地から約450名の参加がありました。

オープニングでは大崎中の校内合唱コンクールで金賞を受賞した2年1組による合唱があり、心打たれる合唱に会場は拍手と感動に包まれました。

今大会の研究主題は『心豊かでたくましい子どもを育てるPTA活動をめざそう』で、菱田小学校、大丸小学校、大崎中学校が『おおらか・さわやか・さわやかな大崎っ子を育てる親10か条』に基づいて行った実践発表がありました。

菱田小学校は、アウトメディアとの付き合い方に注力し、各家庭において家庭生活チェックを実施し、生活習慣の見直しを図る活動について発表され、大丸小学校では、

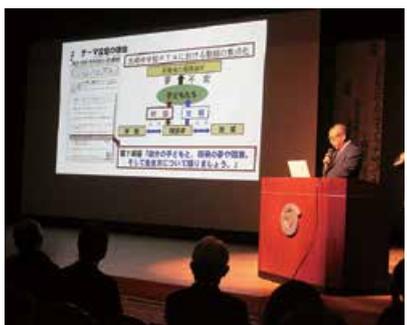
毎月1週間ずつ基本的な生活習慣を身につけることを目的とした『生活リズムチェック』の実施についての発表があり、大崎中学校では、『夢や生き方』に着目し、コミュニケーション・スキルを活用し土曜授業において行った、地域住民によるキャリア教育の実践について発表がありました。

講演では、鹿児島純心女子中学校教諭の園元先生が登壇され、『子どものやる気スイッチ切ってませんか？』親業に学ぶ言葉かけ』をテーマに、親と子のコミュニケーションの取り方や聞くことの重要性などについて話されました。

大会を終え、町P連会長の中村さんは「日頃の成果が発表でき大変嬉しく思います。今後も関係各所との連携を深めながら、継続して活動をしていきたいと思えます。関わっていただいた皆様に感謝申し上げます」と感想を述べました。



【講演会の様子】



【事例発表の様子 左から菱田小学校・大丸小学校・大崎中学校】